

5 契約責任者によるお申込み

- (1)当社は、団体・グループを構成するお客さまの代表者(以下「契約責任者」という)から旅行のお申込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているものとみなして当該契約に関する取扱い等とさせていただきます。
- (2)当社は、契約責任者が構成者に対して取扱い、又は将来受けることが予測される債務又は義務については、何らの責任を負うものではありません。
- (3)当社は、契約責任者が団体・グループと同行しない場合、旅行開始後においては、あらかじめ契約責任者が選任した構成者を契約責任者とみなします。

6 「旅程表」(確定書面)の交付

- (1)当社は、旅行日程、主要な利用空港・宿泊機関等に関する確定旅行内容を契約書面において記載できない場合は、確定状況を記載した「旅程表」を速くとも旅行開始日の前日までにお客さまに交付します。ただし、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日以内または日以降に契約のお申込みがなされた場合には、旅行開始日当日までに交付します(契約書面に旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日以内または日以降に契約のお申込みが可能である旨が記載された旅程表を限りません)。また、交付日以前であってもお問い合わせいただくには手配状況についてご説明します。
- (2)当社は、あらかじめお客さまの承諾を得て、本項(1)の契約書面(本書面が契約締結前における取引条件説明書面として交付される場合を含む)又は本項(1)の「旅程表」の交付に代えて、これらの書面に記載すべき事項(以下「記載事項」という)をホームページ上の表示等ⅠIT技術を利用して提供したとき、これらの書面に記載されたものとみなし、お客さまの使用するパソコン等の通信機器に備えられたファイルに記載事項が記録されたことを確認します。また、お客さまの使用する通信機器にファイルが備えられていないときは、当社の通信機器に記載事項を記録し、お客さまが記録事項を閲覧したことを確認します。なお、当社の業務上の都合により、本項のお取り扱いをしない場合があります。
- (3)本項(1)の「旅程表」は、第20項(1)のクーポン類とともに、お客さまが旅行サービスを受けるために必要な書面としてもご使用いただけます。

7 旅行代金及びお支払い期限

- (1)「旅行代金」(募集広告、旅行パンフレット、ホームページの価格表示欄(以下「価格表示欄」という)に「旅行代金として表示した金額」)は、特に注釈のない限り、旅行開始日を基準として年齢が満12歳以上の場合はお申込金、満3歳以上12歳未満の方はこの旅行代金となります。ただし、旅行開始日にご2歳のお子様をご旅行中に3歳のお誕生日をを迎えられる場合は、別途搭乗席に有効な商品をお買い求めください。
- (2)旅行代金におおな・こどもの区分表示がない場合は、満3歳以上の全ての方にご当該旅行代金を適用します。
- (3)旅行代金は、各コースごとに表示しています。出発日と利用人数でご確認ください。
- (4)「追加代金」(価格表示欄に「追加代金として表示した金額」とは、航空券の選択、航空機の等級の選択、宿泊施設指定の選択、延泊等による宿泊代金等、基本旅行代金に追加する旅行代金をいいます。
- (5)「割引代金」とは、価格表示欄に「○○○割引」として割引金を表示したものをいいます。
- (6)「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金と追加代金の合計額から割引代金を差し引いた金額をいいます。この合計金額が第2項(1)の「申込金」、第15項の「取消料」、第14項(1)の「違約料」及び第24項の「変更補償金」の額の算出の基準となります。
- (7)旅行代金(申込金を差し引いた残額)は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日前までに全額お支払いいただきます。ただし、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日前に申込みされた場合は、お申込みした金額をお支払いいただきます。

8 旅行代金に含まれるもの

- (1)旅行パンフレット、ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ①運送機関の運賃・料金(注釈のない限り航空機及び鉄道は普通席)
- ②旅客施設使用料(空港より必要な場合)
- ③宿泊、食事の料金及び税・サービス料
- ④旅行代金に含まれる旨を明示した観光に伴う入場料及びガイド料金
- ⑤添乗員が同行するコースの添乗員経費等
- ⑥その他「旅行代金」に含まれるものとして明示した費用

- (2)本項(1)の代金は、お客さまのご都合により一部ご利用されないものも払戻しはいたしません。

9 旅行代金に含まれないもの

- 第8項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- ①超過手荷物料金(規定の重量、容積、個数を超える分について)
- ②旅行日程に含まれていない交通費、飲食店等の諸費用及びクリーニング代、電話料等個人の性質の諸費用及びそれに伴う料・サービス料
- ③「お客さまの負担」旅行代金に含まれていない旨を明示した観光に伴う入場料金等
- ④ご希望の負担ご負担されないオプションプラン・オプションツアーの代金
- ⑤傷害、疾病に関する医療費

10 契約内容の変更

当社は、契約の締結後であっても、天災地変、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらぬ変更によるサービスの提供(運送、目的地空港の変更等)その他当社の意向と異なる事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、お客さまにあらかじめ連やわらご旅行サービスの内容及びその理由並びに当該事由と因果関係を説明して、旅行日程・旅行サービスの内容等その他の契約の内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。

11 旅行代金の額の変更

- (1)当社は、利用する運送機関の運賃・料金が、著しい経済情勢の変化等により、通常想定される程度を大幅に超えて増額又は減額されるときは、その増減の範囲内で旅行代金を変更することがあります。
- (2)本項(1)により旅行代金を増額するときは、当社は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって16日前までにお客さまに通知します。
- (3)本項(1)により旅行代金を減額するときは、運賃・料金の減少額だけ旅行代金を減額します。
- (4)第10項に基づく旅行内容の変更により、旅行の実施に要する費用(当該変更により提供を受けなかった旅行サービスに対する取消料、違約料を含む)は、又はこれらを支払ひなけられなければならない費用を含みます)が増額又は増減が生じた場合には、運送・宿泊機関等が旅行代金を変更することがあります。ただし、増額の場合においては、運送・宿泊機関等が当該旅行サービスの提供を行っているにもかかわらず、運送・宿泊機関等の座席、部屋その他の補給額の不足が発生したことにによる場合を除きます。
- (5)運送・宿泊機関等の利用人数により旅行代金が異なる旨を契約書面に記載した場合、契約成立後に当社の責に帰すべき事由によらず当該利用人数が変更になったときは、旅行代金の額を変更します。

12 お客さまの交替

お客さまの交替は受け付けております。また、お名前の変更についても一旦予約したツアーの取消しの場合、再度新規のご予約となります。

13 お客さまによる契約の解除(旅行開始前)

- (1)お客さまは、いつでも第15項に定める取消料をお当社に支払って契約を解除することができます。ただし、契約解除のお申し出の受付は、お申込みされた当社の営業時間内とします(営業時間終了後に届届したファクシミリ、Eメール等は、翌営業日の受付となります)。運賃契約を解除する場合、当社は、提携ツアーのコードにより所定の伝票へお客様の署名なくして取消料の支払いを受けます。
- (2)お客さまは、次に掲げる場合は本項(1)の規定にかかわらず、旅行開始前に取消料を支払うことなく契約を解除することができます。
 - ①当社によって契約内容が変更されたとき。ただし、その変更が第24項の表④左欄に掲げるものその他重要なものであると認められるとき。
 - ②第11項(2)の規定に基づいて旅行代金が増額されたとき。
 - ③天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれ極めて大きいとき。
 - ④当社がお客さまに対し、第6項(1)の期までに、「旅程表」を交付しなかつたとき。
 - ⑤当社の責に帰すべき事由により、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能となったとき。

14 当社による契約の解除(旅行開始前)

- (1)お客さまが第7項(7)の期日までに旅行代金を支払われないときは、当社は、その翌日においてお客さまが契約を解除したものとすることがあります。この場合、取消料と同額の違約料をお支払いいただきます。
- (2)当社は、次に掲げる場合、お客さまに理由を説明して、契約を解除することがあります。
 - ①お客さまが当社のおらかじめ明示した性別、年齢、資格、技能その他旅行参加条件を満たしていないことが判明したとき。
 - ②お客さまが病気、必要な介助者の不在その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められるとき。
 - ③お客さまが他のお客さまに迷惑を及ぼし、又は団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められるとき。
 - ④お客さまが契約内容に関し合理的な範囲を超える負担を求めたとき。
 - ⑤お客さまの人数が契約書面に記載した最小旅行人員に満たないとき。この場合は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって4日までに(日帰り旅行は4日前までに)、旅行を中止する旨をお客さまに通知する必要があります。
 - ⑥スキーを目的とする旅行における降雪量の不足のように、当社があらかじめ明示した旅行実施条件が成就しないとき、あるいはそのおそれ極めて大きいとき。
 - ⑦天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の意向と異なる事由が生じた場合であって、旅行の継続が不可能となったとき。
 - ⑧お客さまが暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他社会的勢力であると判断した場合は、ご参加をお断りする場合があります。
- (3)当社は、本項(2)により契約を解除したときは、既に收受している旅行代金(又は申込金)の全額をお客さまに払戻します。

15 取消料

契約成立後、お客さまのご都合で契約を解除する場合、旅行代金に対してお客さまより1人様につき次に定める取消料をいただきます。なお、複数人数のご参加で、一部のお客さまが契約を解除される場合は、原則として予約のすべてが取消しとなります。

- (1)本体系ツアーの場合(個人包括旅行運賃を利用する国内募集型企画旅行契約)

	旅行契約の解除期日	取消料(おひとり様)
イ	旅行契約の締結時から利用航空機発着日の前日より起算してさかのぼって55日前から起算する日までの解除	利用航空便1区間につき500円
	利用航空機発着日の前日から起算してさかのぼって54日前にある日(日)から起算した日までの解除	利用航空便1区間につき2,000円
ロ	旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日以内にある日(日)に解除する場合(二つから一つを選択する場合を除く)	旅行代金の20%または旅行契約解除時の航空券手数料(表A)のいずれか大きい額
	旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日以内にある日(日)に解除する場合(二つから一つを選択する場合を除く)	旅行代金の30%または旅行契約解除時の航空券手数料(表A)のいずれか大きい額
ホ	旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%または旅行契約解除時の航空券手数料(表A)のいずれか大きい額
	旅行開始日前日の解除(①に異なる場合を除く)	旅行代金の50%または旅行契約解除時の航空券手数料(表A)のいずれか大きい額
ト	旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

	取消し日時	取消手数料(1区間)
搭乗予定日の55日前	取	500円
搭乗予定日の54日前～21日前まで	取	2,000円
搭乗予定日の20日前～8日前まで	取	3,000円
搭乗予定日の7日前～1日前まで	取	6,000円
搭乗当日の予定出発時刻まで	取	9,000円

- *航空券取消料の額が旅行契約の取消料となる場合、発券した航空券の取消手数料を確認することを希望するお客様は、JAL Webサイト(https://www.jal.co.jp/it/)にてご確認ください。かつ、当社へお申し出ください。
- *航空会社の手包括旅行運賃を利用する国内募集型企画旅行契約において、当該航空会社に関して、当社が航空会社に対して支払うべき航空券取消料等が生じたときは、旅行契約解除時の航空券取消料等の額は無料として取り扱い、航空会社より航空券取消料等が返戻されたときは、当該返戻後の航空券取消料の額を旅行契約解除時の航空券取消料等と見做して取り扱います。

取消料 A	左記マーク付きのオプションプランの場合	取消料(お一人さま)
利用開始日の前日から起算してさかのぼって	取消日(契約解除の期日)	取消料
	a) 21日前まで(注)(11日前まで)	無料
	b) 20日～8日前まで(注)(10～8日前まで)	オプションプラン代金の20%
	c) 7日～2日前まで	オプションプラン代金の30%
	d) 旅行開始日前日	オプションプラン代金の40%
	e) 旅行開始当日(注)(fを除く)	オプションプラン代金の50%
f) 旅行開始当日又は無連絡不参加	オプションプラン代金の100%	
注)①日帰り旅行(ツアー)に限り a).b).の取消料は()内の期日とします。		

取消料 B	左記マーク付きのオプションプランの場合	取消料(お一人さま)
利用開始日の前日から起算してさかのぼって	取消日(契約解除の期日)	取消料
	a) 4日前まで	無料
	b) 3日～2日前まで	オプションプラン代金の20%
	c) 利用開始日前日	オプションプラン代金の20%
d) 利用開始当日(eを除く)	オプションプラン代金の50%	
e) 利用開始当日又は無連絡不参加	オプションプラン代金の100%	

- *「旅行開始後」とは、TAP(ジェットアップデスク)で「受付」を行う場合は、「受付」完了後、「受付」がない場合は、原則に於ける空席の「手荷物検査開始」の時刻を指します。
- *お客さまのご都合で旅行開始日、コース又は旅行の一部(利用航空便、宿泊施設、レストランのタイプ、ツアー、ゴルフ場等はバスツアー等)の変更をされる場合も契約の解除とみなし、上記取消料の対象となります。なお、旅行パンフレットに記載する「旅行条件(契約)」、「取消料等」又はホームページにおいて「旅行開始日の前日から起算してさかのぼって6日前以降の変更ができない」等の当社の定める期限を超過している場合は、当該期限以降の変更はできません。
- *各コース・オプションプランに適用可能な記載されている場合は、その取消料を適用いたします。
- *オプションプランは利用開始日を基準として適用されます。

16 お客さまによる契約の解除(旅行開始後)

- (1)お客さまのご都合により旅行サービスの一部を受領されず、又は途中で離断された場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払戻しはいたしません。
- (2)お客さまは、旅行開始後において、お客さまの責に帰すべき事由によらず契約書面に記載した旅行サービスを受領することができなくなつたとき又は当社がその旨を告げたときは、第13項(1)の規定にかかわらず、取消料を支払うことなく、変更できなかった部分の契約を解除することができます。この場合において、当社は、変更できなかった当該旅行サービスに対して取消料、違約料その他支払い、又はこれらを支払わなければならない費用(当社の責に帰すべき事由によるものではないときを限ります)を差し引いた金額をお客さまに払戻します。

17 当社による契約の解除(旅行開始後)

- (1)当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても、お客さまに理由を説明して契約の一部を解除することがあります。

- ①お客さまが病気、必要な介助者の不在その他の事由により、旅行の継続に耐えられないとき。
- ②お客さまが旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員、現地係員又はその他者による当社の指示への違背、これらの者又は同行する他の旅行員に対する暴行又は脅迫等により団体旅行の規律を乱し、当該旅行の安全かつ円滑な実施を妨げるとき。
- ③天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の意向と異なる事由が生じた場合であって、旅行の継続が不可能となったとき。
- ④お客さまが暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他社会的勢力であると判断した場合は、ご参加をお断りする場合があります。

- (2)当社が本項(1)の規定に基づき契約の解除をしたときは、お客さまと当社との間の契約関係は、得たに向かってのみ消滅します。この場合において、お客さまが既に提供を受けた旅行サービスに関する当社の義務は、有効な弁済がなされたものとします。
- (3)本項(2)の場合において、当社は、旅行代金のうちお客さまがまだその提供を受けしていない旅行サービスに対して取消料、違約料その他既に支払い、又はこれらを支払わなければならない費用を差し引いた金額をお客さまに払戻します。
- (4)当社は、本項(1)①③の規定により契約を解除したときは、お客さまの求めに応じて、出発地に戻すための必要な手配をします。この場合において取消する一切の費用はお客さまのご負担となります。

18 旅行代金の払戻し

- (1)当社は、第11項(3)から(5)までの規定による旅行代金の減額又は第13項から第17項までの規定による契約の解除によってお客さまに対し返戻すべき金額が生じたときは、旅行開始後の解除による払戻しにあっては解除の翌日から起算して7日以内に、減額又は旅行開始後の解除による払戻しにあっては契約書面に記載した旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客さまに対し当該金額を払戻します。ただし、第20項(1)のクーポン類の引渡し後の払戻しに際して当該クーポン類を当社に提出していただく必要がある旅行は、それらの提出がない場合は旅行代金の払戻しができなくなります(2)。
- (2)遇傷契約を締結したお客さまに本項(1)の払戻しすべき金額が生じたときは、当社は、提携

会社のカード会員規約に従って払戻します。この場合において、当社は、旅行開始前の解除による払戻しにあっては解除の翌日から起算して7日以内に、減額又は旅行開始後の解除による払戻しにあっては契約書面に記載した旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客さまに対し払戻すべき額を通知するものとし、お客さまに当該通知を行った日をカード利用日とします。

19 旅程管理

当社は、お客さまの安全かつ円滑な旅行の実施を確保することに努力し、お客さまに対し次に掲げる業務を行います。ただし、第20項(1)の補償金が行われるコースの場合には、この限りではありません。

- ①お客さまが旅行中旅行サービスを受けることができないおそれがあると認められるときは、契約に備った旅行サービスの提供を確実に受けるために必要な措置を講ずること。
- ②本項①の措置を講じたにもかかわらず、契約内容を変更するを得ないときは、代替サービスの手配を行うこと。この際、旅行日程を変更するときは、変更後の旅行日程が最初の旅行日程の趣旨にかなうものとなるよう努めること。また、旅行サービスの内容を変更するときは、変更後の旅行サービスが当初の旅行サービスと同様のものとなるよう努めることなど、契約内容の変更を最小限にとどめるよう努めること。

20 添乗員等

- (1)添乗員同行と記載されたコースを除き、添乗員は同行せず、第19項に掲げる業務を行いません。お客さまに「旅程表」及びお客さまが旅行サービスを受けるために必要なクーポン類をお渡ししたしますので、旅行サービスを受けるための手続はお客さまがご自身で行っていただきます。なお、現地における当社の連絡先は、「旅程表」又は契約書面に明示します。悪天候等お客さまの責に帰すべき事由によらず旅行サービスの変領ができなくなった場合は、当該部分の代替サービスの手配や手続はご自身で行っていただきます。
- (2)添乗員同行と記載されたコースには、全行程に添乗員が同行し、第19項の掲げる業務その他当該旅行に付随して当社が必要と認める業務を行います。添乗員の業務の時間帯は、原則として8時から20時までとなります。
- (3)現地添乗員同行と記載されたコースには、原則としてコースに記載された旅行目的地(現地到着から現地出発までの間)で明示した区間に限り、添乗員が同行します。現地添乗員の業務は本項(2)の添乗員の業務に準じます。
- (4)現地係員が案内する旨が記載されたコースには、添乗員は同行しませんが、旅行を円滑にするために必要な業務を行います。
- (5)本項(3)の現地添乗員が同行しない区間及び本項(4)の現地係員が業務を行わない区間についてには、本項(1)によりします。
- (6)お客さまは、団体で行動するときは、旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員又は現地係員等当社の指示に従わなければなりません。

21 保護措置の実施

当社は、旅行中のお客さまが疾病、傷害等により保護を要する状態にあると認めるときは、必要な措置を講ずることがあります。この場合において、これを当社の責に帰すべき事由によるものではないときは、当該措置に要した費用はお客さまのご負担とし、お客さまは、当該費用を当社が指定する期日までに当社の指定する方法で支払わなければなりません。

22 当社の責任

- (1)当社は、契約の履行に当たって、当社又は当社が手配を代行させた者(以下「手配代行者」という)が故障又は滅失によりお客さまに損害を与えたときは、損害発生の日翌日から2年以内(当社として通知があったときを除き)に限り、その損害を賠償します。ただし、手荷物の損害は、損害発生の日翌日から14日以内に当社に対して通知があったときに限り、お客さま1名につき15万円を限度(当災に故障又は重大な過失がある場合を除きます)として賠償します。

お客さまが天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社又は手配代行者の関与し得ない事由により損害を被ったときは、当社は、本項(1)の場合を除き、その損害を賠償する責任を負うものではありません。

23 特別補償

- (1)当社は、第22項(1)の規定に基づき当社の責任が生ずるか否かを問わず、当社約款「特別補償規程」にない、お客さまが募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により生命・身体に遭った一定の損害について、旅行者1名につき死亡補償金として1,500万円、入院見舞金として入院日数により20万円、旅行中、病院見舞金が3日以上となったときは滞院見舞金として1万円～5万円、掛捨て品にかかった損害補償金(15万円を限度。ただし、一貫又は一対についての補償限度は10万円を限度)を支払います。ただし、現金、クレジットカード、貴重品、運送済みの方、SDカード・DVD・CD・ROM等と記録媒体に書かれた原稿(記録媒体自体は補償対象)、義歯、コックリントンス、その他同規程第18条第2項に定める品目については支払いません。損害補償金の支払いを受けようとする時は、同規程第21条に定める書類を提出しなければなりません。なお、同条内にある「第三者」とは、旅行同行者を指します。
- (2)本項(1)の損害について当社が第22項(1)の規定に於いて、責任を負うときは、その責任に基づいて支払うべき損害補償金の額の限度において、当社が支払うべき本項(1)の補償金は、当該損害補償金とみなします。
- (3)お客さまが募集型企画旅行参加中に遭った損害が、お客さまご自身、酒酔い運転、故障の法令違反、法令に違反するサービス提供の受領、山岳登山(ビッケル等の登山用具を使用するもの)、スカイダイビング、ハンクグライダー-搭乗等同規程第3条、第4条及び第5条に該当する場合は、本項(1)の補償金及び見舞金は支払われません。ただし、当該運動が募集型企画旅行の日程に含まれていないときは、その限りではありません。
- (4)当社の募集型企画旅行参加中のお客さまを対象として、別途の旅行代金受取として当社が実施する募集型企画旅行(オプションツアー)については、また、募集型の一部として取り扱います。この場合、契約書面において当該オプションツアーには「旅行代金」実施 株式会社 JAL UT-エアース」と明示します。
- (5)契約書面において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われない旨が明示された日については、当該日にお客さまが被った損害について補償金が支払われない旨を明示した場合は、旅行中、募集型企画旅行参加中とはいたしません。